硬質ウレタンフォーム (断熱用)

硬質ウレタンフォーム (断熱用)とは、樹脂の材料です。優れた断熱性能。

JIS A9511

最終更新：2026/10/30

0.03 g/cm³	100 °C	0.024 W/m·K
比重（密度）	最高使用温度	熱伝導率

COC・イグリデュール G・ケブラー29との違い

材料名を押すと、その材料のページに移動します。

	硬質ウレタンフォーム (断熱用) このページ	COC (環状オレフィンコポリマー)	イグリデュール G (汎用樹脂軸受)	ケブラー2 (パラ系ア
引張強さ	—	60 MPa	90 MPa	2920 MPa
硬さ	—	—	D80 Shore	—
熱伝導率	0.024 W/m·K	—	—	—
最高使用温度	100 °C	80 °C	130 °C	250 °C
密度	0.03 g/cm³	1.02 g/cm³	1.51 g/cm³	1.44 g/cm

「—」は材料データベースに値が載っていない項目です。

特徴と用途

材料としての特徴

- 優れた断熱性能
- 現場発泡施工可能
- 複雑形状にフィット
- 気密性も確保
- 軽量

主な用途

- 建築断熱材
- 冷蔵庫・冷凍庫断熱

- LNGタンク断熱
- 配管保温
- プレハブパネル

選び方

最も効率的な断熱材。建築から産業用まで幅広く使用。

メリット

- 最高断熱性能
- 現場発泡可
- 軽量

デメリット

- 燃焼性
- 紫外線劣化
- 圧縮強度低い

一般的な特性に基づく参考情報です。実際の性能は製造条件・使用環境により異なる場合があります。

物性値

公的規格・技術資料をもとにした参考値です。

規格

JIS	A9511

熱的性質

項目	値	条件
最高使用温度	100 °C	—
熱伝導率	0.024 W/m·K	—

物理的性質

密度	0.03 g/cm³

加工・規制・注意

規制適合

RoHS	適合
REACH	適合

出典・ご利用上の注意

- 2025-12-07

作成者：ものづくりのためのお役立ち情報編集チーム（株式会社メイカーズ）
監修：株式会社メイカーズ　商品開発戦略グループ
作成日：2026/10/30
最終更新：2026/10/30

本ページの物性値・特性情報は、JIS・ISO・ASTM等の公的規格およびメーカー技術資料を参照した参考情報です。実際の材料選定・使用にあたっては、必ず材料メーカーの公式データシートをご確認の上、専門家にご相談ください。 本データベースは、設計・開発段階での材料比較・選定にお役立ていただけるよう、幅広い材料の物性情報を掲載しています。図面加工のご依頼やおすすめ材料のご提案は、お気軽に お問い合わせ ください。

※ 本ページに記載の商標は各社の登録商標または商標です。Inconel®, Monel®は Special Metals Corporation、Hastelloy®は Haynes International, Inc.、Vespel®, Kapton®, Kalrez®, Kevlar®は DuPont、Delrin®は TJC、Teflon™, Viton™は The Chemours Company、ジュラコン®は ポリプラスチックス株式会社、MCナイロン®は 三菱ケミカルアドバンスドマテリアルズ株式会社の商標です。

図面加工のご依頼やおすすめ材料のご提案は、お問い合わせください。

よくある質問

硬質ウレタンフォーム (断熱用)の密度（比重）は？

硬質ウレタンフォーム (断熱用)の密度（比重）は0.03 g/cm³です。

硬質ウレタンフォーム (断熱用)の最高使用温度は？

硬質ウレタンフォーム (断熱用)の最高使用温度は100 °Cです。

硬質ウレタンフォーム (断熱用)の熱伝導率は？

硬質ウレタンフォーム (断熱用)の熱伝導率は0.024 W/m·Kです。

硬質ウレタンフォーム (断熱用)の主な用途は？

硬質ウレタンフォーム (断熱用)は、建築断熱材、冷蔵庫・冷凍庫断熱、LNGタンク断熱などに使われます。